

藤沢市など6市1町に「第26回大相撲藤沢場所」招待券を寄贈

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川県福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、4月14日、藤沢市秋葉台文化体育館で開催された第26回大相撲藤沢場所に藤沢市など6市1町の障害者施設・高齢者施設及び児童福祉施設等の入所者をご招待することとして、藤沢市役所において、6市1町の市長、町長など一堂に会しての合同寄贈式を行いました。

1. 日時	平成30年2月20日(火)
2. 場所	藤沢商工会館ミナパーク
3. 招待券寄贈先	藤沢市：鈴木 恒夫市長、茅ヶ崎市：服部 信明市長、綾瀬市：山上 秀樹福祉障害福祉課長、海老名市：秦 恭一副市長、大和市：渡辺 勲健康福祉部次長、座間市：中山 啓福祉長寿係長、寒川町：常盤 哲弘副町長
4. 招待券寄贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会 藤沢遊技場組合、大和・綾瀬遊技場組合、座間・海老名遊技場組合

5. 概要

大相撲藤沢場所への招待事業は、平成13年から毎年実施しており、今年で17回目となります。これまで、延べ6,500人をご招待し、藤沢市周辺地域に所在する障害者施設をはじめ、高齢者・児童福祉施設等に入所する方々の楽しい思い出作りに貢献しております。

本年も4月14日、藤沢市秋葉台文化体育館で開催された第26回大相撲藤沢場所に藤沢市など6市1町の障害者施設・高齢者施設及び児童福祉施設等の入所者をご招待しました。観戦に招待された方々は、ひいきのお相撲さんたちに声援を送り、目の前で取り組まれる力と技を駆使した迫力ある相撲を満喫していました。

これに先立つ、2月20日、藤沢商工会館ミナパークで開催の合同寄贈式において、藤沢市など6市1町（茅ヶ崎市、綾瀬市、海老名市、大和市、座間市、寒川町）に対して、第26回大相撲藤沢場所の招待券200枚を寄贈しました。

また、神奈川県遊技場協同組合の構成組合である「藤沢遊技場組合」、「大和・綾瀬遊技場組合」、「座間・海老名遊技場組合」もこの活動に賛同し、3組合からも64枚の招待券が寄贈されました。これに対して、同日、出席された各市町代表者からは、「施設入居者の方は毎年楽しみにしており感謝しています」との謝辞とともに、各市長・町長感謝状をいただきました。

この贈呈式の模様は、神奈川新聞・毎日新聞に掲載され、タウンニュースでも紹介されました。



藤沢場所当日の横綱稀勢の里土俵入り



藤沢市商工会館における寄贈式の模様